

9 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）

【平成30年度第2次補正予算額 56,002百万円（このほか国産チーズ振興枠 9,000百万円）】

<対策のポイント>

畜産クラスター計画を策定した地域に対し、**地域の収益性向上等に必要な機械導入や施設整備、施設整備と一体的な家畜導入等を支援**します。
平成30年度事業では、畜産環境対策の取組を優先的に採択・配分する「環境枠」を新設します。

<政策目標>

畜舎の整備や省力化機械の導入による飼養規模の拡大や飼養管理の改善、作業の外部化等による生産コストの10%以上の削減、販売額の10%以上の増加、所得の10%以上の向上 等

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 施設整備事業

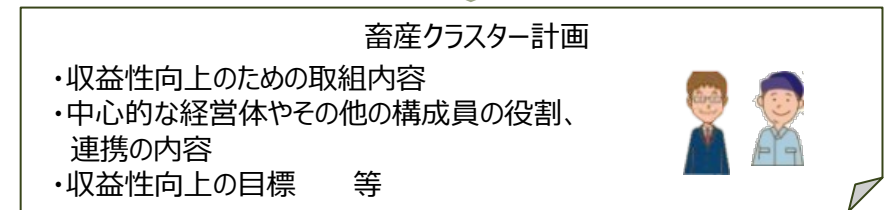
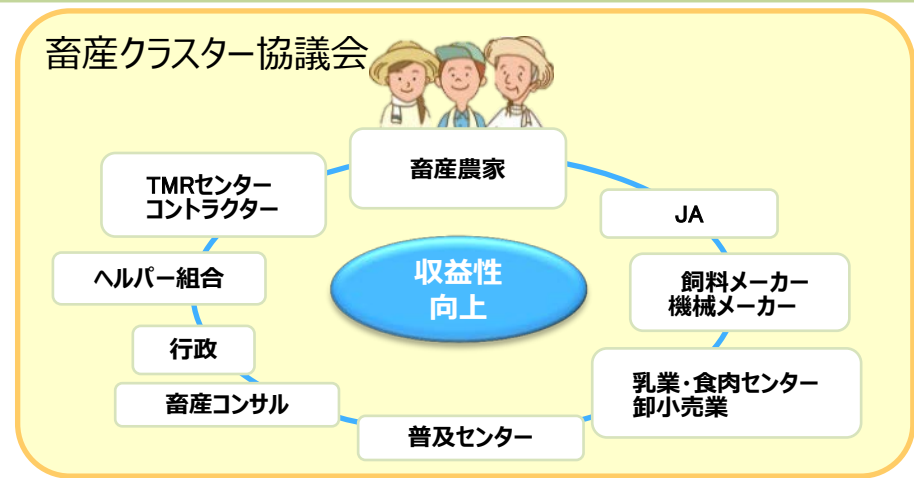
○ 畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体に対し、収益力強化や畜産環境問題への対応に必要な施設整備や施設整備と一体的な家畜導入を支援します。

2. 機械導入事業

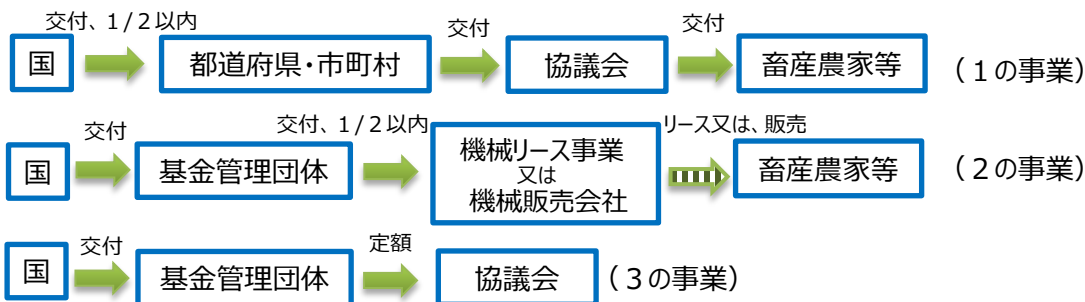
○ 畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体に対し、施設整備との一体性も確保しつつ、収益力の強化等に必要な機械の導入を支援します。

3. 調査・実証・推進事業

- 収益力の強化に向けた新たな取組を行う畜産クラスター協議会に対し、その効果を実証するために必要な調査・分析を支援します。
- 畜産クラスター事業の効果を一層高めるため、地域の連携をコーディネートする人材の育成を支援します。



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 生産局畜産企画課 (03-3501-1083)